



花しょうぶ

# 宮澤会計 News

〒141-0031  
東京都品川区西五反田  
8-3-13 第2白川ビル5F  
TEL 03 (3494) 8121  
FAX 03 (3494) 8122  
<http://miyazawa.kaikei-shi.com>  
e-mail:info@miyazawa.kaikei-shi.com

## 6月の税務と労務

6月

(水無月) June

- 国 税 / 5月分源泉所得税の納付 6月10日
- 国 税 / 所得税の予定納税額の通知 6月15日
- 国 税 / 4月決算法人の確定申告  
(法人税・消費税等) 6月30日
- 国 税 / 10月決算法人の中間申告 6月30日
- 国 税 / 7月、10月、1月決算法人の消費税等の  
中間申告(年3回の場合) 6月30日
- 地方税 / 個人の道府県民税及び市町村民税の納付  
(第1期分) 市町村の条例で定める日
- 労 務 / 健康保険・厚生年金保険賞与等支払届 6月30日

日	月	火	水	木	金	土
・	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	・	・	・	・

支払後5日以内

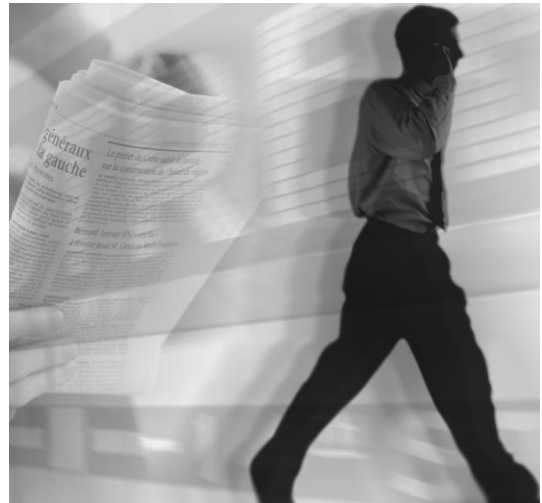
労 務 / 児童手当現況届(市町村役場に提出)



**税金の扱いが異なる定額給付金と地域振興券** 「定額給付金」は、所得税、個人住民税ともに非課税扱いです。これに対し平成11年に実施された「地域振興券」は、一時所得扱いでした。地域振興券の対象者は、若い世代の親など可処分所得の比較的低い層であるため、50万円の特別控除額により課税されることはほとんどないという理由からでした。

将来の不安を解消する

# 景気回復のシナリオ



失われた富は10兆ドル

2007年10月以降、米国の代表的な株価指数であるダウジョーンズ工業平均株価は53%も低下しました。これにより失われた富は10兆ドルを超えるといわれています。

プロの投資家だけではなく、年金ファンドの大幅な目減りで、老後の生活設計がすっかり狂ってしまった高齢者はおびただしい数にのぼります。いつになったら不況は底を打つか。投資家の誰もが今このことを案じています。

今回の不況は、これまでそうした予測に使われたツールがまったく使えない状況です。その理由は、過去に経験したいくつかの景気後退のいずれとも違っており、景気の落ち込みがあまりに急激だったことに原因があります。

景気後退が底を打ち、回復に向かうパターンをこれまでに起きた景気後退の米国の事例から調べてみますと次のとおりです。

不況期	不況期間	株価下落
1906-1907	665日	-49%
1929-1932	1,039日	-89%
1937-1938	386日	-49%
1973-1974	694日	-45%
2000-2002	999日	-38%
2007~	?	-53%

これらの数字からもわかるように、今回の不況がこれまでになく深刻なものであることがうかがわれます。

これまでに世界で起きた主要な景気後退について調べた最近の研究があります。

メリーランド大学のラインハート教授とハーバード大学のロゴフ教授が行ったもので、株価の下落は平均で56%、景気後退が底を打つまでの期間は平均3、4年もかかっています。景気後退が始まる前の株価のピークにまで戻るには、6年以上を見なければならぬとラインハート教授は語っています。

日本の場合、日経平均の過去最高は1989年の38,900円ですが、現在は7,949円です(平成21年3月17日終値)。

株価が50%下落すれば、ピーク時回復まで10~15年

ペンシルバニア大学のシーゲル教授は、株価が50%下落すれば、元のピークまで回復するには10年も15年もかかると指摘します。

しかし、株式のリターンが国債を下回ったのは過去20年で初めてのことであり、やがて株価がピーク時に戻ることは確かだといえます。ただ、それにはかなりの時間がかかることを覚悟しなければならぬ、と付け加えています。

今回の不況は、銀行の破綻や経営悪化が重要な要素を占めています。景気回復には、まず金融システムの復興が必要ですが、ルイジアナ州立大学の金融学が専門のメイソン教授は、これには6年くらいかかることを過去のケースの研究に基づいて示唆しています。

金融システムの回復が何より重要であるとの見方で大方のアナリストは一致しています。

## 成功した キヤノンの 環境経営改革

温暖化対策としての「温室効果ガスの排出量削減」について、その科学的根拠を疑う声があるとしても、CO<sub>2</sub>の排出量削減に向けて努力することは、企業にとって大きな意味があります。こう指摘する酒巻久氏はキヤノンのたたき上げで生産本部長を経てキヤノン電子社長に就任、徹底した環境経営を推し進めることにより、同社を高収益企業に成長させた人物です。

酒巻氏が社長に就任した当時、キヤノン電子は一応、黒字でしたが、多額の借入や不良資産があり、実態的には赤字経営でした。それが9年後の2007年には、経常利益率は14.1%と実に9.4倍も伸びました。

## 環境対策で ムダ省く

この9年の間、実は売上高はそれほど伸びてはいません。リストラで人件費をゴッソリ削ったわけでもありません。それでも大きく利益率が伸びたのは、環境対策をテコに、とことん「ムダ」を省いて、「利益の出る仕組み」を作ったからです。

この環境のためにできる対策は、実は次の3つしかありません。

化石燃料の代替品を探す

リデュース（廃棄物の

リデュースでコストダウン

経営改革につながる

# 環境 対策

発生抑制) リユース(製品・部品の再使用) リサイクル(再生資源の利用)

経済の発展スピードを落とす

結論をいいますと、現実的に企業が取り得る対策は、しかありません。

## リデュース、 リユース、 リサイクルとは

・リデュース...使用済みになったものが、なるべくゴミとして廃棄されないように配慮してものを製

造・加工・販売すること。「ゴミの発生そのものを減らす」ことです。

- ・リユース...使用済みになっても、そのなかでまた使えるものはゴミとして廃棄しないで再使用すること。「使えるものは何度も使う」ことです。
- ・リサイクル...リユースできずに(あるいはリユース後に)「廃棄されたものでも、再生資源として再生利用する」ことです。

## 一番の方法は リデュース

リユースもリサイクルも、その過程で何らかのエネルギーを消費します(つまりCO<sub>2</sub>が発生します)。環境への負荷低減には「リデュース=発生抑制」が一番の方法です。

たとえば、リデュースでこれまで使っていた原材料の量を半分にすることができれば、その分がそのままコストダウンになるし、消費する資源もそれまでの半分ですむこととなります。日本が得意とする「軽薄短小化」の技術そのものが、環境に優しいものづくりなのです。

そうやってありとあらゆる分野でリデュースに努め、徹底して省エネ・省資源を進めれば、コストダウンを実現しつつ、環境への負荷を抑制し、化石燃料の枯渇を先延ばしすることができるのです。



## 変貌続ける東京・山谷の街

東京の山谷（さんや）と言えば、日雇いの労働者で沸き返る街として知られてきました。その山谷がここにきて若者、女性、外国人、オタクのメッカとして変わりつつあるといいます。

山谷は、南千住から東浅草にいたる地域一帯の旧地名。ここに集まる労働者のほとんどが建設土木に従事する日雇いで、一帯に軒を連ねる簡易宿泊施設を定宿にしています。その多くが長期滞在者だったため、常に満室状態だったといえます。それだけに一般のサラリーマンや旅行者は泊まりにくい雰囲気がありました。

ところがバブル崩壊以降、建設土木の需要が減り、山谷に暮らす日雇い労働者の姿も少なくなって、宿側も変化せざるをえませんでした。今、山谷の宿の客は、安宿を求めてやってくるビジネスマンのほか、外国人、若い女性、アニメの同人誌やフィギ

ュアを愛好するいわゆるオタク族にシフトしつつあります。

ひとつの転機は日韓共催のサッカーワールドカップ。外国語のホームページなどを使って積極的に情報発信をしたことが、安宿を求める外国人客の増加につながったようです。

一方、山谷はオタクの聖地と知られる秋葉原に近いことから次第にそのベースキャンプとしての存在感を増しています。毎年「東京ビッグサイト」で開かれるコミックマーケットの時期になると、国内はもとより海外から、熱烈なファンが、好きな漫画やフィギュアを手に入れるために、安い山谷の宿を利用するのだそうです。

客層の変化に伴い宿の設備にも変化が起こっています。かつては相部屋が多かったようですが、今はシャワーや風呂付きの個室が主流。一般のビジネスホテルと変わらない宿も増えています。宿泊代はずいぶん上がってしまいましたが、それでも2000円台後半から3000円台前半と格安です。

## 「中学生本」で学ぶ大人たち

近頃、書店でよく見かけるのが「歴史」や「思想」「人生」など、堅くて難解そうなテーマをわかりやすく解説したシリーズ本です。きっと一度は手にとってみたいことがあると思います。これらはいわゆる“中学生本”と呼ばれ、出版社側が“中学生向け”とアピールすることで、とっつきやすい印象を与え、結局は幅広い年代層の読者を獲得したというヒット商品です。

こうした、“中学生の衣をまとった実はオトナ向けの本”に関して、扱う書店側にも変化が見られました。これまで子供向けのコーナーに並べていたのを、社会科学やビジネス書のフロアに陳列し始めました。

オトナたちにとっては、知りたい知識を平易な言葉で、かつ要点をわかりやすく解き明かしてくれるこれらの本は、実にありがたい存在です。

### 驚きの炭効果

炭とは言うまでもなく、竹を窯の中で焼いてつくったもの。かつての用途は燃料でしたが、今は暮らしのさまざまな分野に使われる素材です。よく知られているのはウバメガシという木からつくられた「備長炭」でしょう。煙が出ないことから炭火焼料理に最適で、高級な炭です。その他の木からつくる炭は「木炭」と呼ばれます。最近

よく見るのが「竹炭」で、文字通り竹からつくられた炭です。炭の効用には次のようなものがあるといわれています。消臭効果、調湿効果、ミネラル効果、遠赤外線効果、皮脂吸着効果など。炭は体にも環境にもやさしく、近年ではシックハウス対策として家を建築する時から使われることもあるのだとか。金閣寺・銀閣寺の床下にも竹炭が使われているそうです。